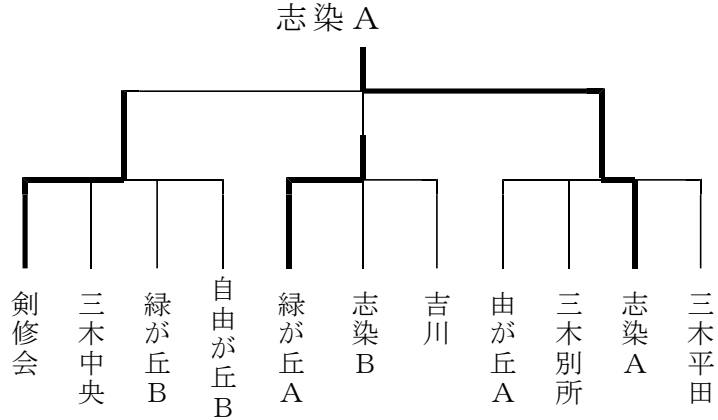




3連覇で優勝した志染Aの選手



優勝した自由が丘の選手たち

	自由	緑が丘	平田	得本数	勝者数
自由		○ 1 +	○ 2 1	3	2
緑が丘	△ 0		○ 2 1	2	1
平田	△ 0	△ 0		0	0

小学生団体女子の部
（自由が丘トリオが連覇!!!）
 3チームのみのエントリーとなった小学生団体女子の部は、3人戦の総当たりリーグでの試合となった。出場選手全員が小学2年生から4年生までという低学年同士の対決となり、中堅抜きの2名で果敢に挑戦する三木平田を、自由が丘と緑が丘が互いに破り、互いに接戦の末、自由が丘が緑が丘を制して連覇を達成した。

を決めて準優勝となった。
中学生個人女子の部
（技群の技の冴えで中西（志染）が優勝）
 中学生女子の部は全員一年生の5人がエントリー。寺口ひかる（志



中学生の部、優勝金井（右）・準優勝藤井（中）・3位味地（左）選手

中学生男子個人の部
（一年生金井（志染）が優勝）
 中学生個人男子の部は、11人がエントリーし、3、4名の予選リーグで激突した。混戦のAリーグからは1勝1分けの同勝本数による決定戦で志染の有延を破った自由が丘の藤井勇虎が勝ち上がり、Bリーグからは2勝1分けで志染の金井秀真が、Cリーグからは3戦全勝で吉川の味地晃明が勝ち上がって決勝リーグに駒を進めた。
 決勝リーグでは金井が、藤井・味地の両名からそれぞれメンの一本勝ちを納めて優勝。互いに引き分けた藤井と味地による順位決定戦では、延長による激闘の末に、藤井がメン



優勝中西（右）・準優勝照井（左）

（志染）と照井葉生（志染）の同門対決は、互いに一本を取り合った後に照井がメンを決め決勝進出を決めた。向芝明花（志染）のリーグからは中西が駒を進めた。再び同門対決となった照井と中西の決勝戦では、互いに手の内を知り尽くした攻防の中、切れ味鋭いメンを決めた中西が優勝した。

各部入賞者・団体

- 【木刀による基本技稽古法の部】
 - 〔優勝〕 自由が丘少年剣道教室
 - 〔準優勝〕 緑が丘SSD剣道クラブ
 - 〔3位〕 三木中央少年剣道教室
 - 〔3位〕 三木別所少年剣道教室
 - 【小学生団体女子の部】
 - 〔優勝〕 自由が丘少年剣道教室
 - 【小学生団体男子の部】
 - 〔優勝〕 志染SSD剣道部A
 - 〔準優勝〕 緑が丘SSD剣道部A
 - 〔3位〕 三木少年剣修会
 - 【中学生女子個人の部】
 - 〔優勝〕 中西涼風（志染SSD）
 - 〔準優勝〕 照井葉生（志染SSD）
 - 【中学生男子個人の部】
 - 〔優勝〕 金井秀馬（志染）
 - 〔準優勝〕 藤井勇虎（自由中）
 - 〔3位〕 味地晃明（吉川剣道少年団）
- （報告 金井秀幸）